

# **令和 6 年度 事業報告**

**公益財団法人 大阪府レクリエーション協会**

## 公益財団法人大阪府レクリエーション協会の目指すもの

『レクリエーション運動を通じて、一人ひとりが生きる喜びと楽しみを持ち、豊かで生きがいのある生活がおくれるように、さまざまな活動を推進する。』

そして、「大阪をみんなで元気にする」この旗印を高く掲げ、大阪府民の皆さまの要望にこたえるべく、将来にわたり楽しいレクリエーション運動を提供できるよう、より一層の発展に努力してまいります。

### 基本方針

心も身体も元気で健康な人生を送りたいという皆さまの願いに応え、3つのキーワードをもとに「楽しい」をつくるお手伝いをさせていただきます。

|        |          |                        |
|--------|----------|------------------------|
| ○健康づくり | Health   | 心とからだの健全な「美」を願って       |
| ○関係づくり | Relation | 繋がり・調和・バランスのとれた「和」を願って |
| ○笑顔づくり | Smile    | 自然と笑顔がこぼれる「幸」を願って      |

多くの皆さまに、たくさんの「楽しい」を感じていただく機会と場を提供し、あらゆる「楽しいをつくる」事業を展開することにより、「生きる喜びづくり運動」を積極的に推進してまいります。

「楽しい」をつくる事業とは

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| ・楽しい人をつくります    | 【指導者・仲間・グループなど】    |
| ・楽しい機会をつくります   | 【チャンス・プログラム・場面など】  |
| ・楽しい場をつくります    | 【広場・公園・集会など】       |
| ・楽しいレク活動をつくります | 【あそび・遊びの用具・スポーツなど】 |

笑顔が「楽しい」をつくり、楽しいことが「心の元気」につながります。

笑顔で元気な皆さまの輪 ～和～を広げ、つなげていくことが当協会の願いです。

### 重点目標

公益財団法人として、当協会の事業の公益性をアピールし、社会的評価を高める事業を展開し「人づくり」「居場所づくり」「地域づくり」に取り組みます。

- ・人材育成とその人材の活用により事業を推進します。  
レクリエーション学苑を開催してレクリエーション・インストラクターを養成し、これからレクリエーションリーダーとしての活動を目指す人材の育成を図る。  
公認講師、レクリエーション公認指導者、事業運営支援サポーター、生涯スポーツ・ディレクターなどにより地域や学校等でレクリエーションリーダーを活用した事業を展開する。
- ・楽しくいきいきとしたレクリエーション活動を展開できるリーダーを目指して、生きがいづくりや健康づくり等につながる講座「みんなが先生」「レクリエーション塾」を開催し、指導者の資質を向上する。
- ・急速に進む少子高齢化の社会情勢の変化をふまえて、レクリエーション支援を通して、健康寿命の延伸を図る事業を開催する。
- ・子どもの体力の低下とこころの活力が弱っている傾向が指摘されている今、豊かなこころや健やかな体の育成のために「子どもが元気アップセミナー」を開催する。

- ・高齢化社会に対応し、高齢者の健康寿命の延伸を図り、いつまでもいきいきと暮らす手助けとなるよう、高齢者のレクリエーション活動を支援する「高齢者元気アップセミナー」を開催する。
- ・講師派遣事業を推進する。公認講師の派遣により、レクリエーション活動の輪の拡大を図り、レクリエーション活動の理解を深めていただく機会とする。そして、リーダーの活動の場を広げる。
- ・加盟団体 特別賛助会員（５団体）賛助会員（２１団体）正会員（２８団体（種目団体 ≪１４≫、地域団体 ≪９≫、領域団体 ≪５≫））となお一層の連携協調を図る。  
大阪府レクリエーション・コーディネーター会、福祉レクリエーション・ネットワーク大阪、大阪府レクリエーション協会課程認定校連絡会などとも連携を強化する。
- ・新たな特別賛助会員、賛助会員、特別会員を募り、当協会支援の輪を拡大することに努める。  
当協会が行うレクリエーション運動の趣旨に賛同し、ともに支えて頂く多くの賛助会員等を募集し、個人や法人から賛助会費や寄付を募る。

## 事業計画の基づく実績報告

### １．おおさか元気プロジェクト特別プログラム

平成２７年に当協会が「大阪」を「みんな」で「元気」にするためにスローガンとして掲げた「おおさか元気プロジェクト」の主旨にのっとり、プログラム参加・会場提供・資金提供・プログラム提供の共同参加型社会貢献運動の展開とするための特別事業

おおさか元気プロジェクト２０２４ with 住吉大社

日程：５月２６日（日） 

|    |      |      |
|----|------|------|
| 報告 | 参加人数 | ４００名 |
|----|------|------|

会場：住吉大社五月殿及び南絵馬殿付近および周辺地域公園など

### ２．普及奨励

#### （１）歩育事業

「歩育」を府民運動としての定着を図り、さらに拡大することを目指して、例会・ふれあい歩育・特別事業・歩育講座を実施する。

##### ■月例会

定期的な事業の実施により、府民に『歩育』について一層の啓蒙を図り、歩育事業を定着化させる。

そのため、参加者のニーズとマッチングした季節感あふれる魅力的なコースを設定し、毎月例会として「歩く」＋「交流」の事業を開催する。

- ① ５月１９日（日） 京阪枚方駅から新緑の山田池公園を散策する（枚方市）  

|    |      |     |
|----|------|-----|
| 報告 | 参加人数 | ２６名 |
|----|------|-----|
- ② ６月１６日（日） 元茨木川遊歩道から川端康成文学館へ（尼崎市）  

|    |      |     |
|----|------|-----|
| 報告 | 参加人数 | ２４名 |
|----|------|-----|
- ③ ９月１５日（日） 富田林の寺内町から東高野街道を歩く（富田林市）  

|    |      |     |
|----|------|-----|
| 報告 | 参加人数 | ３６名 |
|----|------|-----|

- ④ 10月20日(日) 歴史のまち長岡京市 勝龍寺城から長岡宮跡を歩く(長岡京市)  
報告 参加人数 21名
- ⑤ 11月17日(日) 京阪守口市駅から京街道(文禄堤)を歩く(高槻市)  
報告 参加人数 29名
- ⑥ 12月15日(日) 奈良市内の近代建築巡り(奈良市)  
報告 参加人数 36名
- ⑦ 1月19日(日) 日本一優勝祈願、西宮神社から甲子園スサノオ神社へ(西宮市)  
報告 参加人数 31名
- ⑧ 3月16日(日) 中の島縦貫ウォーク 中之島を端から端まで歩きましょう(大阪市)  
報告 参加人数 29名

#### ■ふれあい歩育

歩育のコンセプトである【五感】(見る・聞く・触れる・食べる・匂いをかぐ)をテーマとして、子どもから高齢者まで、老若男女問わずに楽しむことのできる全世代型の「歩く」+「五感体験」事業を府下の公園で実施する。

10月27日(日) 服部緑地公園(大阪市)  
草遊びやゲーム・クラフトを楽しむ!  
報告 参加人数 15名

■「歩育の日」記念特別例会 「ホ」4 「イク」19として 4月19日を基本に特別事業を実施。

テーマ : 鶴見緑地を散策し春の植物を観察する

日程: 4月21日(日) 報告 参加人数 32名  
会場: 鶴見緑地公園

#### ■歩育講座

次世代を担う新たな歩育スタッフの養成および「歩育」の推進と普及を図り、「歩育」について考え、学ぶ「歩育講座」を開催。

隔年毎の開催とし本年は開催を見送る

#### (2) 2024府民スポーツ・レクリエーション事業発表交流会

大阪府および府民スポーツ・レクリエーション組織委員会が主催する本大会の内、発表交流会において、各加盟団体等が演技発表し、あわせてスポーツ・レクリエーション種目の体験コーナーの開催を支援する。

日程: 10月27日(日) 報告 参加人数 500名  
会場: FURAI KYOBASHI

#### (3) レクリエーション塾

レクリエーションリーダーが幅広く見識を広め、指導者の資質の向上を目指した教室として開催。今年度は準上級インストラクターの申請要件となる「支援者研修」も兼ねて、一般のレクリエーション活動に関心のある方にも参加いただける内容で開催する。

日程: 10月~3月(全4回) 報告 予定していたカリキュラムの更新がなく中止  
会場: 大阪府立体育会館他

- (4) 子ども元気アップセミナー ※大阪府レクリエーション・コーディネーター会との協力開催  
子どもの元気な健全育成を目指し、支援するリーダーを養成する。また、子どもとかかわる活動している方のスキルアップを目指したセミナーとして開催する。

日程：10月19日（日） 報告 参加人数 18名

会場：大阪府立体育会館 第2～4会議室

- (5) 第51回朝日民踊大会 ※朝日新聞社と共催  
古式豊かな、伝統の日本民踊を演技発表する。  
府下の民踊団体が日ごろの練習の成果を発表し、広く府民が演技を鑑賞する。

日程：9月16日（月・祝） 報告 参加人数 1200名

会場：NHK大阪ホール

- (6) 高齢者元気アップセミナー ※福祉レクリエーション・ネットワーク大阪との協力開催  
高齢者のレクリエーション活動の支援を通して、健康寿命の延伸を図る。  
そのためのプログラム開発や支援者の養成に取り組む。

日程：11月24日（土・祝） 報告 参加人数 31名

会場：大阪府立体育会館 第2～4会議室

- (7) ウォークラリー交流大会  
コマ図を見ながら、2～5名のグループでコミュニケーションをとり、決められたコースを歩く。  
途中、ゲームや課題に挑戦し、町の歴史や史跡を探って、規定時間で歩く大会。

日程：11月23日（土・祝） 報告 参加人員が少なく中止

会場：大阪市内

- (8) 友遊パトロール（有資格者支援事業）  
有資格者支援事業として、広く大阪府下へ指導者が出向き、各地区を計画的にパトロールする。  
地域に密着した指導者の育成と、その指導者の活動を定着させるための「リーダーの居場所づくり」になるよう、大阪府下へ広く指導者を派遣する。  
また、当協会の周知の一助にもなり、レクリエーション運動のPRへと繋がる。

実施件数3件

報告 9月9日 大阪府レク・コーディネーター会 岸和田八木北小学校 参加者数49名

報告 11月21日 福祉レク・ネット大阪 特養 加賀谷の森 参加者数20名

報告 11月30日 大阪府レク・コーディネーター会 羽衣ユース 参加者数150名

- (9) 「健康スポレクひろば」  
高齢者の健康寿命延伸のための活動で、身体を動かすことが苦手な高齢者に運動習慣を身につけていただくために、自転車を通える地域で「健康スポレクひろば」を開催する。  
住之江区連合地域活動協議会と協働し、自主継続事業として開催。

日程：毎月第2水曜日 昼間  
場所：住之江区 御崎福祉会館

報告 年間10回開催 参加人数 毎回30名程度

(10) 第78回全国レクリエーション大会2024とちぎ

全国のレクリエーション関係者が一堂に会した大会。開会式典に始まり、研究フォーラムや種目別大会、レク活動の今後を考えるセミナーや、新しいレク活動の事例紹介、加盟団体紹介、市民向けイベントなどが全国持ち回りで開催される。

日程：9月6日（金）～8日（日）  
開催地：栃木県

報告 大阪府から事務局とリーダーや加盟種目団体など多数参加

(11) 日本レクリエーション協会加盟団体代表者会議

日本レクリエーション協会に所属している各都道府県協会や加盟団体が一堂に会する会議。今後の活動方針や事業展開の指針が示される。

日程：12月3日（火）～4日（水） 報告 大阪府レク協会も参加  
開催地：東京（国立オリンピック記念青少年センター）

(12) 日本レクリエーション協会ブロック会議

日本を6つのブロックに分けて、レクリエーション活動の具体的な打ち合わせを行う会議。

日程：6月20日（木）  
報告 幹事県が奈良県となり ホテルリガーレ春日野にて開催  
近畿各県および日本レクリエーション協会が参加

(13) その他、普及奨励に資する事業

### 3. 指導者養成

(1) レクリエーションダンス講習会

レクリエーションダンスを習得し、あわせて指導者としての資質を向上することを目指す講習会。

日程：12月7日（土） 報告 参加人数 35名  
会場：都島区民センター

(2) 生涯スポーツ・ディレクターの会 総会およびフォローアップ研修会

各種生涯スポーツの指導ができるリーダーが所属する会で、総会と研修会を開催。

総会およびフォローアップ研修  
日程：6月15日（土） 報告 参加人数 35名  
会場：大阪市立中央会館

フォローアップ研修会

日程：2025年2月8日（土）報告 参加人数 27名

場所：大阪市立中央会館

(3) ウォークラリー指導員養成講習会

コマ図を見ながらクイズやゲームなどに挑戦し、規定時間に帰着することを競うウォークラリー大会を開催できる指導者を養成し、資格認定を行う講習会を開催。

報告 本年更新者が少なく中止した

(4) 第162期レクリエーション学苑

レクリエーション・インストラクター資格取得のための養成講座。

ゲームや歌、集団遊び、スポーツといったアクティビティを効果的に活用し、「集団をリードする」「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といった、対象や目的に合わせてレクリエーション活動を企画・運営・展開できる指導者を育成する。

本事業は、令和2年度より toto の助成を受け実施しており、令和7年度も継続助成が決定。  
経費の削減に大きく貢献

|              |        |             |              |
|--------------|--------|-------------|--------------|
| 日程：①8月10日（土） | 報告 25名 | ②9月1日（日）    | 台風で延期し他の日に分散 |
| ③9月29日（日）    | 報告 28名 | ④10月19日（土）  | 報告 27名       |
| ⑤11月2日（日）    | 報告 31名 | ⑥11月24日（日）  | 報告 39名       |
| ⑦ 12月15日（日）  | 報告 31名 | ⑧1月18日（土）   | 報告 18名       |
| ⑧ 1月26日（日）   | 報告 28名 | ⑩2月24日（月・祝） | 報告 29名       |

会場：大阪府立体育会館他

報告 富田林市レクリエーション・インストラクター養成講座

一昨年から続いて富田林市が独自でレクリエーション・インストラクターの養成事業を実施しており、本協会より講師を派遣協力し、富田林市におけるレクリエーション活動の強化に寄与している。

報告 全10回開催 各回予約 約15名参加

(5) 第29回課程認定校レクリエーション交流大会

レクリエーションに関する学習を修める学校の学生たちの発表と交流の大会。

課程認定校の学生が一堂に会する一大イベント。

日程：11月16日（土） 報告 参加人数 350名

会場：大阪府立体育会館 第一競技場

(6) 学校レクリエーション関係

■教員がインストラクター資格を取得しやすくした制度の学校レクリエーション・アカデミーの開催支援と講師派遣を行う。

■学校レク研究会の活動の支援

教員免許状更新講習受講者に継続してレクの学習に取り組んでいただくなど、教育の現場でのレクリエーション活動を活発にする種の研究会を開催する。

代表幹事役の教員と連携を密にとり進める。

報告 先生方の日程が合わず延期した

(7) 生涯スポーツ・ディレクター養成

いつでも・だれでも・どこでもできる、生涯スポーツの各種目を習得やレクリエーション的な対応ができるリーダーを養成し、身近な場所で各種目を体験する機会を創出し「一人ひとりの心豊かなライフスタイルと生き生きとした生涯スポーツ社会の実現」を目指し開催。

日程 ①12月14日(土) 報告 9名 ②1月11日(土) 報告 10名  
③1月25日(土) 報告 10名 ④2月9日(日) 報告 9名  
⑤2月24日(月・祝) 報告 8名

場所 新大阪ユースホテル他

(8) チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成講習会

楽しみながらバランスよく体力や運動能力を向上させるため、各種のトライアルスポーツゲームに挑戦し、全国記録大会を実施するチャレンジ・ザ・ゲームの各種目を普及し、審判ができる普及審判員を養成する講習会。

日程：1月25日(土) 報告 参加人員 14名

会場：KOKO P J L A Z A

(9) レクリエーション・カレッジ「みんなが先生」

レクリーダーが三々五々集まって、自分の持てるレク活動を披露するなど、新しいレク活動の習得ができる等、自主活動的要素をもった場を開設する。

リーダーの拠り所として気軽に和気あいあいとし、あらたな協会支援者の発掘につなげる。

開催日 2か月に1回程度

報告 5月18日(土)、7月7日(水)、9月21日(土)、

11月14日(木) 2月1日(土) 開催 毎回20名程度参加

場所 大阪府立体育会館会議室・難波市民学習センター

(10) 公認講師会

各種学校や団体等からのレクリエーション活動や講習会へ派遣する講師認定と依頼をする会。

日程：2025年3月1日(日) 報告 参加人数 24名

会場：大阪府立体育会館

(11) 講師派遣

行政、団体(事業団など)、企業などが行う講習会や事業に講師の派遣を行う。

また、課程認定校への講師派遣、高校、大学、専門学校などでの公認指導者養成やレクリエーション学習の委託を受け、講師の派遣をする。

報告 学校派遣実績 498件 学校派遣以外の一般派遣実績 110件

- (12) レクリエーション・インストラクター資格認定審査会  
第1回 6月開催 報告 審査会 申込人員19名

## 4. 組織の拡大強化

1. 種目団体との連携強化と新たな組織との連携を図る。

報告 加盟団体の表彰 正会員会費依頼 おおさか元気プロJや府民スポレクなどに参加要請等

2. 歩育の担い手の育成と組織の推進。

報告 歩育事業のリーダーでの実施（事務局参加）方式とする

3. 学校レクリエーション研究会活動展開。

報告 研修会を企したが参加者が少なかった

4. 生涯スポーツ・ディレクター資格取得者による大阪府生涯スポーツ・ディレクターの会会員登録促進。

報告 昨年に続いて本年も新規リーダー養成を行った。また、市町村に設置した生涯スポーツ・ディレクターの会の支援を継続して行っている。

## 5. 調査広報活動

1. レクリエーションに関する情報や資料の収集及び調査研究を行う。

関係情報の収集と調査研究を取り進める。

報告 日本レク協会のレク力向上委員会に協力し、スキルアップを図ることなどに取り組んでいる。

2. 広報活動

- (1) ホームページ、フェイスブックによるタイムリーなお知らせの実施や情報の充実を図る。

報告 各種情報のアップに取り組んでいる

大阪府の健活プログラム アスマイルへの情報アップ

朝日新聞の朝日の窓での歩育事業やレク・インストラクター養成講習会のPR

Instagramでの行事案内を手掛る予定

- (2) 情報誌『レクリエーション運動の情報誌』を年間4回発行。

(6月・9月・12月・3月) toto 助成を受けて発行

報告 6月・9月・12月・3月発行

- (3) 情報誌やイベント情報チラシ設置先の拡大。

報告 毎回見直しを行い、適正化を図っている

- (4) 新聞社や行政の支援プログラム等との提携の強化を図り、外部への発信を拡大する。

朝日新聞の朝日の窓での歩育事業やレク・インストラクター養成講習会をPR

大阪府の健活プログラム「アスマイル」と連携して情報発信を展開。反響が大きい

## 6. 需品の斡旋及び紹介

レクリエーションに関する教材とすべく図書、用具など需品の斡旋、紹介を行う。

## 7. その他

特別会員様へのサービス向上

会員との連携を強化し、会員へのサービスを向上する。会員は、本協会が推進するレクリエーション活動の推進を支援する。

各事業の参加割引券の配布やレクリエーション用具のレンタルや購入時の割引等実施

本年度も引き続き特別会員を募集する

以上

## 事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

